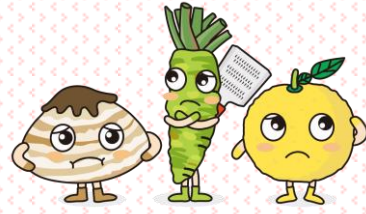


「市の支援」って なにがあるの…？



◎地域自治組織の認定

住民による総会で承認された体制や規約、まちづくりプラン、活動計画などを備えた組織を「地域自治組織」として認定します。

◎財政的な支援

前述の手順で Step1 から 3 までの間には、「地域自治組織設立支援事業」などにより、Step4 では、「まちづくり活動交付金」、「まちづくり活動特別補助金」により地区の活動の財源の確保を図り、活動を支援します。

◎人的な支援

地域魅力化応援隊員を配置し、活動の支援を行います。組織が安定し、活動のさらなる活性化を図ろうとする地区に対しては、人の雇用するための財源を「まちづくり活動交付金」に加算します。また、地域おこし協力隊員を活用した中間支援組織の育成に努めます。

◎拠点の支援

地区が任意により地区振興センター・公民館の指定管理を行うことができるようにします。

Q&A



Q 地域自治組織と人口拡大はどうつながるのですか。

A 定住の“受け皿”となるのは地域です。Uターン者が地域に馴染み、住んで良かったと思えるような地域にならなければなりません。地域をあげて定住者を迎え入れる取組、地域を元気で魅力あふれるまちにする取組が持続可能な地域の未来を描くことにつながります。

その取組を進める原動力となるのが地域自治組織であり、地域自治組織の設立と発展なしにその地域の発展もないと考えています。

Q 市と地域自治組織は、どのような関係になるのですか。

A 地域自治組織は、住民と行政の役割分担とパートナーシップの確立による住民の自発的・主体的な自治活動を期待し設置するものです。住民と行政の関係は、住民が要望して、行政がこれに応えていくというような「要望・陳情型」の関係ではなく、地域の課題やまちづくりについて、地域住民が主体的に考え、これを行政がサポートしていく住民参加やパートナーシップを重視する「提案・協働型」の関係が理想の関係だと考えます。

発行 平成 27 年 3 月 改訂 平成 29 年 6 月

益田市政策企画局人口拡大課

TEL:0856-31-0600

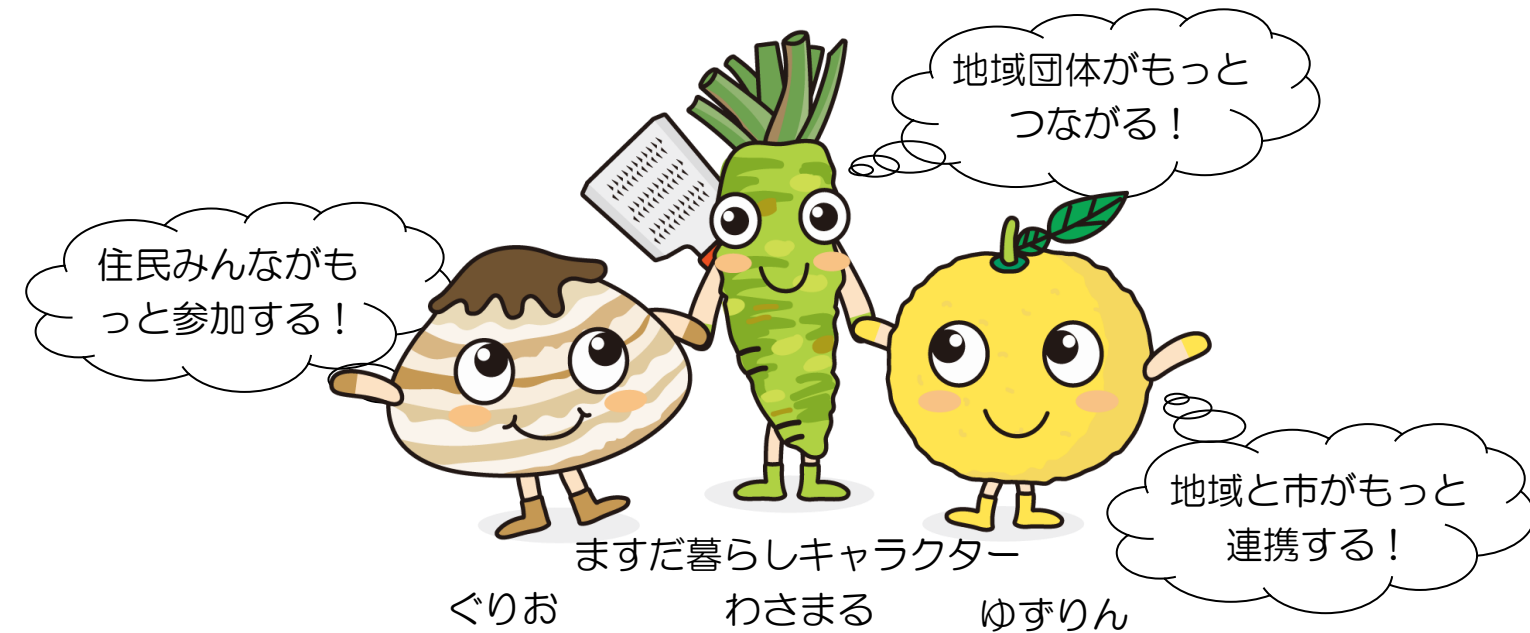
FAX:0856-23-2456

E-Mail:jinkokakudai@city.masuda.lg.jp

これからの地域自治の仕組み

—地域自治組織ガイドブック（概要版）—

島根県益田市



「これからの地域自治の 仕組み」ってなに…？



このままでは多くの集落が消滅してしまいます！

これまで、地域は「集落（自治会）」が、歴史、伝統を活かした独自の活動を行うことによって「地域社会」として維持されてきました。しかし、中山間地域では、人口減少、高齢化により、また、中心市街地では、地縁意識の希薄化により、それぞれ冠婚葬祭や環境保全などの共同作業や伝統行事の維持が困難となり、ひいては、集落の存続自体が危ぶまれるまでになりつつあります。この動きは今後更に続いていくものとみられており、現時点で問題なく維持されている集落であっても、例外ではありません。

地域社会を維持させていくためにも、従来の地縁による住民同士の結びつきに加え、地域活動を支える市民団体との連携や世代、性別、立場を超えて話し合いや決めごとを行う仕組みをつくり、さらに、集落機能を広域で支え合う体制や、外から担い手を確保するUターンの推進などに取り組むことがますます必要となってきます。

「地域自治組織」 ってなに…？

地域自治組織って聞いたことあるけど…

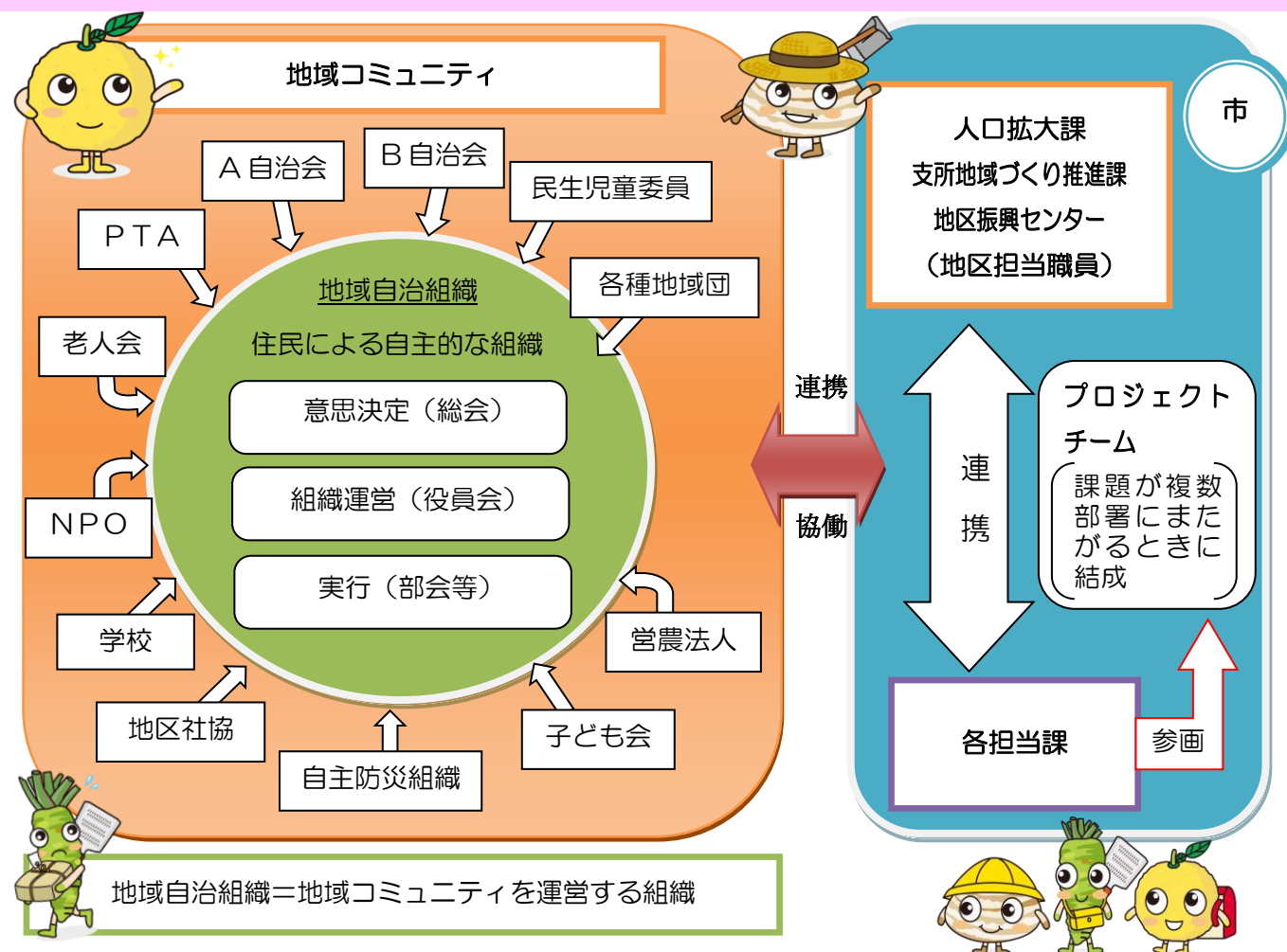


地域の課題を最も知っているのはその地域で暮らす住民や活動する団体です。また、どういった地域にしていきたいかを一番描けるのもその地域で暮らす住民や活動する団体です。

『地域自治組織』とは、その地域のことを一番理解し、考えている住民や団体が自らの地域を住みよいものとするために、自主的、主体的に取り組む組織であり、自分たちのことは自分たちで決め、動かしていく、まさに地域住民が主役となった地域づくりの形です。

この地域自治組織は市が一斉、一律に設立を押し付けるものではなく、地域住民の皆さんが主体的に話し合いながら、進めていくものであって、歩みの速度も進め方も違って良いと考えています。また、地域の歴史や伝統、文化を尊重し、地域の個性を活かした取組を進めることから、20 地区が 20 通りの地域自治組織を作っていけるよう、地域の取組に対し支援を行っていきます。

～これからの地域自治の仕組み(イメージ図)～



「地域自治組織」の 良いところは…？

地域自治組織をつくる
と何が良くなるの？



- 様々な立場の意見を集約することにより、地域の総意をまちづくりに活かすことができるようになります。
- 住民や活動団体が地域の将来像を共有することにより、1 つの方向を向いて総力を結集することが可能となります。
- 地域の人材、財源、資源の適切な配分と有効活用が図れます。
- 地域社会と行政との新たな協働の実現が期待できます。
- 住民の主体的な取組による地域の魅力の高まりや地域全体での定住の取組により、田舎暮らし希望者の地域への取り込みが期待できます。

「地域自治組織」 ってどうやって作るの…？

地域自治組織って何か
ら始めればいいのか？



益田市では地域自治組織の設立に向けた手順として、Step1～Step4までの段階を考えています。住民の気運を高め、地区の実情や課題の把握を進めながら、地区の将来像をまとめましょう。

将来像を実現するための組織体制と運営方法、活動計画をつくり、総会などで住民に承認を受け、地域自治組織設立となります。

